

前ビナー

権利化・権利行使で差がつく
米国特許実務のための英語力強化演習

特許業務法人

前田特許事務所
MAEDA & PARTNERS

INTERNATIONAL PATENTS & TRADEMARKS SINCE 1977

～基本から、クレーム及び意見書の英語での作成まで～

■前ビナー(前田 IP Webinar)とは

Webinar(ウェビナー)とは、Webとセミナーを組み合わせた造語で、インターネットを利用して配信されるセミナーです。インターネットの接続環境さえあれば、時と場所を問わず受講できます。

■講義概要

本セミナーでは、特許翻訳の基本から、効率的な翻訳チェック、英文クレーム作成、英文意見書での説得力のある議論の構築まで、英語、特許法、技術の3領域の知識に基づいた実践的英語力の向上を目指します。

具体的な例題を実際に考えていただくことによって、明日から実務で使える総合力が確実に身に付きます。単なる翻訳講座とは異なり、重要判例、審査便覧(MPEP)等を参照し、米国特許法の必須知識も復習します。

初心者からベテランまで、特許実務で英語を使う全ての方にお薦めいたします。

- *英語力の目安：米国のOAをおおまかに理解できる程度。
- *本セミナーは過去に前ゼミにて開催のものとはほぼ同内容です。

■セミナープログラム

1. 誤訳の訂正
例題「基礎出願に基づき誤訳を直せるか？」等
2. 訳語選択と共起
例題「単語レベルで置き換えると必ず誤訳する表現」等
3. 英文明細書の作法
例題「112(f)の適用を避ける理由は？」等
4. Office Action への効果的な応答
例題「説得力のある議論を構築するには？」等

■セミナー概要

受講料	5,000円(税込) (14日間/120分)
対象	米国特許出願を扱う知財担当者、英文明細書等をチェックする研究者・技術者
対象	米国特許出願を扱う知財担当者、英文明細書等をチェックする研究者・技術者
推奨環境	パソコン 【OS・ブラウザ】 Windows10(日本語版)以上 ・Internet Explorer 11以上 ・Google Chrome最新版 ・Microsoft Edge最新版 詳細は弊所HPをご参照ください。
申込方法	弊所ホームページからお申し込みください。 https://maedapat.co.jp/ja/seminar/maeda_ip_webinar.html

■セミナー講師



米国Patent Agent
八幡 晴夫

京都大学大学院電気工学専攻修了。
米国ロースクールFranklin Pierce Law Center 卒業 (Juris Doctor)。
精密機器メーカーでハードウェア開発に従事したのち、在阪の特許事務所で米国特許実務の経験を積む。
米国ロースクール卒業後、カリフォルニア州の法律事務所Beyer Weaver LLPでPatent Agentとしてシリコンバレーの大手メーカーの特許権利化を担当。2008年前田特許事務所入所。
明細書、契約書、レター等の英文校閲者、特許英会話の講師としても活躍している。